

デジタルサイネージの実証実験を始めます

JR淵野辺駅前の「にこにこ星ふちのべ商店会」（会長：萩生田康治）で、新たなデジタルサイネージの実証実験を始めます。デジタルサイネージとは、液晶ディスプレイ等を使った「電子看板」のこと。街中や店頭で広告用のサイネージをよく見かけるようになりましたが、今回は、「にこにこ星ふちのべ商店会」が青山学院大学などと連携し、地域や商店街のにぎわいづくりを目的として設置します。周辺に大学が多い土地柄から、大学生が製作した番組や、商店街のイベント情報などを放映するほか、今後、まちへの愛着をより深めてもらう、もっと街を歩いてもらうためのコンテンツ（放映内容）の企画を進めていく予定です。

ここが実験的①

大学生も参画して、「それ、おもしろい!」と思えるコンテンツや、インタラクティブ（双方向）通信機能により見る人が参加できるコンテンツを製作していきます。

ここが実験的②

サイネージ前の通行量や、画面への注視率を測る効果測定ツールを導入し、コンテンツ製作に生かしていきます。

ここが実験的③

にこにこ星ふちのべ商店会、青山学院大学、さがみはらIT協同組合（相模原市に事業拠点を置くソフトウェア関連の中小企業団体）等の地域企業、横浜銀行、相模原市が連携して取り組んでいます。

●実証実験日程 平成29年12月18日（月）から放映開始（予定）

●場 所 横浜銀行淵野辺支店ショーウィンドー
（相模原市中央区淵野辺4-15-3） ※JR淵野辺駅北口

お問い合わせ

にこにこ星ふちのべ商店会

相模原市中央区淵野辺3-7-20 藤原ビル1階

電話 080-1243-0864（萩生田携帯）